

2025 年 12 月 17 日

報道関係各位

株式会社阪急阪神百貨店
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

大阪・関西万博 パソナグループパビリオン
藤本ハルミ オートクチュールドレス アーカイブ展
「百年の華、未来へ咲く」 阪急うめだ本店にて開催

©Expo 2025

エイチ・ツー・オー リテイリンググループの株式会社阪急阪神百貨店（本社：大阪市北区、代表取締役社長：山口俊比古）は、阪急うめだ本店 9 階 祝祭広場にて、2025 年 12 月 27 日から 2026 年 1 月 12 日の期間、「大阪・関西万博 パソナグループパビリオン 藤本ハルミ オートクチュールドレス アーカイブ展 『百年の華、未来へ咲く』」を開催いたします。

本イベントでは、98 歳の現役ファッションデザイナー 藤本ハルミ氏が手掛けた 2025 年大阪・関西万博パビリオン「PASONA NATUREVERSE」の VIP アテンダントオートクチュールドレス全 20 点を一堂に集め、閉幕後初めて一般公開いたします。会場では、日本の伝統工芸を生かした作品の細部を間近で鑑賞いただけるほか、衣装制作の背景にあるストーリーや、伝統素材の再生・継承への想いについてもご紹介いたします。

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：荒木直也）と株式会社パソナグループ（本社：東京都千代田区、代表取締役会長 CEO：若本博隆）は、大阪・関西万博を契機に、持続可能な未来社会の創造を目指した包括業務提携を 2025 年 3 月 20 日に締結しています。本イベントは、両社の提携をきっかけとして実現に至ったものです。

◎ 開催概要

タイトル：大阪・関西万博 パソナグループパビリオン 藤本ハルミ オートクチュールドレス
アーカイブ展 「百年の華、未来へ咲く」

期 間：2025 年 12 月 27 日（土）～2026 年 1 月 12 日（月・祝）
※1 月 1 日（木・祝）、2 日（金）は全館休業いたします

会 場：阪急うめだ本店 9 階 祝祭広場（大阪市北区角田町 8 番 7 号）

主 催：株式会社パソナグループ、株式会社阪急阪神百貨店

内 容：大阪・関西万博パビリオン「PASONA NATUREVERSE」の VIP アテンダントオートクチュールドレス全 20 点を展示。衣装を手掛けたデザイナー 藤本ハルミ氏は、西陣織や友禅染など日本が誇る伝統工芸による着物地・帯地に新たな「いのち」を吹き込み、オートクチュールドレスとして再創造することで、日本美の精神を世界へ発信しています。本イベントにおいて、その伝統と革新が融合した世界観をご体感いただけます。また、各ドレスには、パソナグループが出展したパビリオン「PASONA NATUREVERSE」のコンセプト「いのち、ありがとう」をもとに、自然と人、人と人が感謝の気持ちでつながる未来への願いが込められています。

特設サイト：<https://website.hankyu-dept.co.jp/honten/h/japanandme/exhibit.html>

< 報道関係者お問い合わせ先 >

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 メディアリレーション部 TEL 06-6367-3181

<ご参考>

【ファッションデザイナー 藤本ハルミ氏】



1927（昭和2）年3月9日神戸生まれ、98歳。小川洋裁学院卒業後、東京・神田駿河台にある文化学院美術部へ。1954（昭和29）年、神戸に「オートクチュール・マーガレット」をオープン。以後、神戸のファッションシーンで多大なる功績を残す。西陣織や友禅染など日本の伝統的な生地を用いたドレスを作るのをライフワークとし、1997（平成9）年70歳でパリオートクチュールコレクションに参加。以後、モナコ、ニューヨーク、イタリアでショーを開催し、成功を収める。2018年には、91歳で21年ぶりにパリでショーを開催。神戸新聞文化賞、神戸市文化賞、ブルーメール賞、ロドニー賞、神戸市産業功労賞、令和元年度高齢者特別賞を受賞。

【展示ドレス(イメージ)】



VIP アテンダントオートクチュールドレス

【阪急うめだ本店 ストアキャンペーン】

阪急うめだ本店では、「Japan and me.」と題し、年間を通して国内外のお客さまに日本の魅力を発信する取り組みを定期的に行っています。

2025年12月26日から2026年1月13日の年末年始の期間では、「Japan and me. 日本のお正月」をテーマに、「伝統文化の深化」＝本物に触れることで日本の美意識を深く知る、「伝統と現代の融合」＝伝統に現代的な感性を掛け合わせたモノ・コトで生活の中に美意識を取り入れる、といった価値の提供を、ワークショップやイベントなどの顧客体験も通じて目指します。

「伝統文化の深化」では、毎年ご好評をいただいている1階 コンコースウインドー「嵯峨御流」の生け花や、9階 祝祭広場における今回のアーカイブ展、また、「伝統と現代の融合」では、各階のコトコトステージでのイベントなど、魅力的なコンテンツを全館で提案します。

特設サイト：<https://website.hankyu-dept.co.jp/honten/h/japanandme/>